



第2期 銀座の焼けあと 中央区銀座 昭和20年(1945)

戦後75年特別企画写真展

東京情景

— 師岡宏次がみた昭和 —

入場
無料

第1期

令和2年3月20日[金・祝]～7月12日[日]

戦争への不安と人びとの暮らし

第2期

令和2年7月18日[土]～12月20日[日]

焼けあとからの出発

昭和館 2階ひろば

ごあいさつ

戦後75年の特別企画として、昭和初期から東京を撮り続けた写真家、師岡宏次(1914-1991)の作品を2期にわたってご紹介いたします。

東京芝区(現・港区)に生まれた師岡は、18歳になった昭和8年(1933)に写真家工藤孝へ弟子入りし、以来、およそ半世紀にわたり東京の姿を写し続けました。

懐かしきよき時代の東京、戦争に向かっていく東京、悲惨な敗戦下の東京、そして復興への道を歩む東京の表情をリアルに記録しています。それは同時代を歩んできた人びとの記録でもあります。

このたび昭和館では、次世代に残すべき貴重な資料としてこれらの作品を入手いたしました。

第1期(3月20日~7月12日)は戦前から終戦までの東京を、第2期(7月18日~12月20日)では終戦から復興へと向かう東京を写した作品を展示いたします。

今年のオリンピックを契機として、変貌を遂げ続けている現在の東京とともに、昭和の東京に想いをめぐらせていただければ幸いです。

第1期

戦争への不安と人びとのくらし



行軍する出征兵士たち 港区三田 昭和11年(1936)



浅草六区の子どもたち 台東区浅草 昭和13年(1938)



食糧増産 練馬区石神井町 昭和18年(1943)頃



空襲被害をうけた銀座 中央区銀座 昭和20年(1945)

戦後75年特別企画写真展

東京情景

— 師岡宏次がみた昭和 —

撮影者紹介



師岡宏次(もろおか こうじ)

大正3年 (1914) 東京市芝区西久保巴町(現・東京都港区虎ノ門)に生まれる
 昭和8年 (1933) 私立工藤写真科学研究所入学
 昭和10年 (1935) 鈴木八郎写真研究室勤務
 昭和11年 (1936) 鈴木八郎と共に合資会社アルス入社 写真雑誌「カメラクラブ」編集部勤務
 昭和13年 (1938) アルスより『夏の写真術』著作出版
 昭和14年 (1939) アルスより『海の写真術』および『撮影用具の知識』著作出版
 (この頃「カメラクラブ」「婦人公論」「山と溪谷」等の雑誌に多数執筆)
 昭和15年 (1940) 新雑誌「写真文化」編集者となる
 昭和16年 (1941) 国際報道工芸株式会社入社 タイ国むけ対外宣伝誌「カウパブ・タウンオーク」(東亜画報)編集主任
 昭和20年 (1945) 東京フォト社をたちあげる
 昭和32年 (1957) フリーカメラマンとして活動をはじめ
 昭和47年 (1972) 講談社より写真集『想い出の東京』著作出版
 昭和48年 (1973) 日本写真協会年度賞受賞
 講談社より写真集『想い出の銀座』著作出版
 昭和51年 (1976) 講談社より写真集『想い出の武蔵野』著作出版
 昭和59年 (1984) 二玄社より写真集『オールドカーのある風景』著作出版
 平成3年 (1991) 逝去

第2期 焼けあとのからの出発



銀座の歩道 中央区銀座 昭和21年(1946)



身を寄せ合う戦災孤児 台東区上野 昭和21年(1946)



記念撮影をする米兵たち 千代田区皇居外苑 昭和21年(1946)



観客でにぎわう国立競技場 新宿区霞ヶ丘町 昭和39年(1964)



第1期 銀ブラする人びと 中央区銀座 昭和10年(1935)



第1期 千人針を縫う女性たち 中央区銀座 昭和11年(1936)



第1期 海軍記念日 中央区銀座 昭和15年(1940)



第2期 浅草の屋台 台東区浅草 昭和21年(1946)



第2期 露店が並ぶ銀座 中央区銀座 昭和25年(1950)



第2期 ネオンがひしめく数寄屋橋交差点 中央区銀座 昭和35年(1960)



昭和館

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1
TEL.03-3222-2577 FAX.03-3222-2575

<https://www.showakan.go.jp> <https://twitter.com/showakankudan> <https://www.facebook.com/showakankudan/>

- 交通のご案内 電車ご利用の場合 地下鉄九段下駅から徒歩1分(東西線・半蔵門線・都営新宿線4出口)
JR飯田橋駅から徒歩約10分
- 車をご利用の場合 首都高速西神田ランプから約1分(九段下交差点)
普通乗用車専用駐車場がご利用になれます。
- 有料駐車場(30分200円)

